

鏡・ガラス用

鱗状痕除去剤

うることりいぱつ

1000

用途
鏡、ガラス、衛生陶器、陶磁器タイル、御影石などに付着したウロコ状の汚れの除去。

使用方法
①作業部分のゴミ・砂等を除去するために水洗いをし、水を拭き取って下さい。
②容器をよく振り、バットに適量を取り擦って下さい。
③汚れが落ちたら水洗いをし水を拭き取って下さい。
汚れが残っている場合は作業を繰り返して下さい。
※水洗いが不十分ですと白っぽくなります。素材に悪影響を与えるおそれがありますので十分に洗浄して下さい。

種 別	鱗状痕除去剤
主 成 分	研磨剤、クエン酸、水、増粘剤、防腐剤
液 性 (pH)	酸性 (pH1~2)
使用濃度	原液
標準使用量	50g/m ²



鏡についたウロコ状汚れ
地下水を使用するとウロコは多くなる。温泉地では頑固なウロコ汚れが付着しやすい。



業務用

300g
品番: S-2693
Net: 300g
Goods Size: W50×L50×H170mm
Carton Size: W150×L110×H180mm
Carton Weight: 2.0kg
6pcs/carton
JAN/EAN: 4989933903083

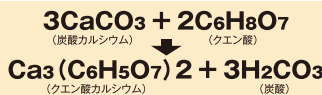
業務用

1.2kg
品番: S-2694
Net: 1.2kg
Goods Size: W90×L90×H250mm
Carton Size: W280×L90×H265mm
Carton Weight: 8.1kg
6pcs/carton
JAN/EAN: 4989933903113

うることりいぱつの特徴

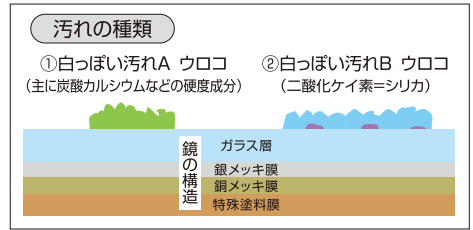
①白っぽい汚れA ウロコ(炭酸カルシウム)の場合

炭酸カルシウムとクエン酸を反応させると次のような化学反応を起こします。



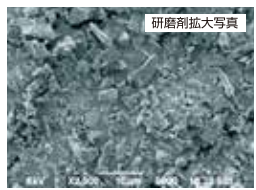
クエン酸がカルシウム塩となってクエン酸カルシウムに変化します。クエン酸カルシウムは炭酸カルシウムより溶解度が高いので、こびり付いていたスケールが溶け出します。炭酸は水と二酸化炭素に分解します。

※大理石の主成分はカルシウムなのでクエン酸と反応すると光沢がなくなったり、もろくなります。



②白っぽい汚れB ウロコ(シリカ)の場合

ガラスの主成分はSiO₂(シリカ)で、ウロコ汚れもシリカ、研磨剤も大雑把に言えばシリカです。ガラスのシリカ成分とウロコ汚れのシリカ成分が化学的に融合しているため非常に除去しにくくなっています。研磨粒子が大きいとシリカ汚れはとれ易くなりますが傷も入りやすいです。細かいほどガラスに対して傷を与えにくくなりますが除去時間は長くなります。『うることりいぱつ』では超微粒子シリカ(1~5μm=0.001~0.005mm)を使用しますので傷は入りにくいです。



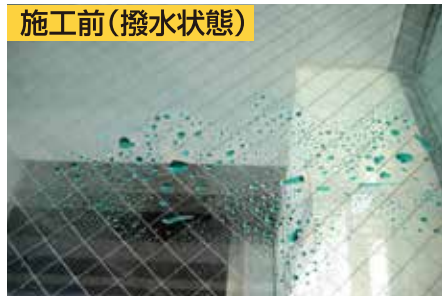
超親水&防汚効果

ガラス表面のシラノール基と結合

ガラス親水コート剤

種 別	有機親水化剤
主 成 分	親水有機化合物、界面活性剤、水
液 性 (pH)	弱酸性 (pH5)
使用濃度	原液
標準使用量	10g/m ² (原液)

施工前(撥水状態)



施工後(親水状態)



シラノール基(Si-OH) 1nm以下

親水有機化合物 約50nm

ガラス(SiO₂)

ガラスの表面にはシラノール基(Si-OH)が存在します。清浄な状態では親水状態です。しかしながら分子的には非常に不安定で、短時間で何らかの分子(汚れ等)と結合します(親水ではなくなる)。『ガラス親水コート剤』によってシラノール基に親水有機化合物を結合させ、安定な状態にして親水状態を長持ちさせます。

使用方法

- ①ガラス表面を洗浄し、清浄な状態=親水状態にします。
(ガラス本来の親水性は短時間で効果なくなります)

使用洗浄剤
シリカ汚れやカルキ汚れ ⇒ 研磨剤入り洗浄剤 (『うることりいぱつ』など)
シリコン樹脂・油分 ⇒ アルカリ洗浄剤 (『ナチュラルリキッド アルカリ』など)
※撥水している状態では効果は出ません。

- ②アルカリ剤で軽く洗浄し、その後水洗いします。(シラノール基を活性化させます)
③自然乾燥が清浄なウエスで拭き上げます。
④清浄なウエスにコート剤を含ませガラスに塗布します。
⑤白く乾くまで待ちます。(数分~1時間)
⑥水で洗い流します。(濡れた清浄なウエスで拭上可)

業務用

100g
品番: S-2919
Net: 100g
Goods Size: W40×L40×H125mm
Carton Size: W135×L95×H140mm
Carton Weight: 0.8kg
6pcs/carton
JAN/EAN: 4989933906022

施工後 親水状態 (濡れやすくなった状態)



水が広がって水滴にならない

接触角が0°に限りなく近い超親水性で濡れやすく、汚れの下に水が潜り込みやすくなるセルフクリーニング効果を持ちます。